

# TeraTerm のダウンロードと操作書

2021 年 10 月 6 日現在

本記載は、当社機器を使われる技術者を対象としています。

TeraTerm のダウンロードと操作を解説します。

ここで使用する PC は Win10 Home または Pro の 32bit または 64bit とします。

## 【ダウンロード】

TeraTerm と検索するか、<https://ja.osdn.net/projects/ttssh2/> OSDN のサイトを開きます。

現時点の最新版の一つ前のバージョンの、

teraterm-4.105.exe (12.12MB) または teraterm-4.105.zip (8.55MB)

をダウンロードします。

最新版は 4.106 ですが、ここでは 4.105 を用いて説明します。

## 【インストール】

ダウンロードファイルを「実行」としてインストールを開始します。

「許可」で、「日本語」で、「同意」として、デフォルトの「コンポーネントの選択」で、デフォルトの「追加タスクの選択」で、「インストール」とします。

## 【操作方法 (USB シリアル変換ケーブルでシリアルポート接続)】

ここで使用する当社機器は、「R4」とします。

Win10 パソコンと「R4」を「USB-シリアル変換ケーブル」を介して接続します。

「FTDI-USB ドライバ」がインストール済みのこと。

「TeraTerm」を起動します。

「シリアル」を選択し、ポートに「COMx: USB Serial Port (COMx)」を選択します。

「OK」とします。

※「シリアル」が選択できない場合は、「USB-シリアル変換ケーブル」の「FTDI-USB ドライバ」が正しくインストールされていません。

「設定」→「端末」で、「ローカルエコー」にチェックを入れます。

※チェックを入れないとキーボードで打った文字は画面に表示されません。

『H1』とキーボードを打ちます。

チャンネル 1 出力が ON (ショート) となり、1 の赤色 LED が点灯します。

## 【操作方法 (Com ポートリダイレクタでシリアルポート接続)】

ここで使用する当社機器は、「ET-R4」とします。

Win10 パソコンと「ET-R4」をルーターまたは HUB 経由で接続します。

「Com ポートリダイレクタ」がインストール済みのこと。

「TeraTerm」を起動します。

「シリアル」を選択し、ポートに「COMx: Lantronix CPR Port (COMx)」を選択します。

「OK」とします。

※「シリアル」が選択できない場合は、「Com ポートリダイレクタ」を正しく設定してください。

「設定」→「端末」で、「ローカルエコー」にチェックを入れます。

※チェックを入れないとキーボードで打った文字は画面に表示されません。

『H 1』とキーボードを打ちます。

チャンネル 1 出力が ON (ショート) となり、1 の赤色 LED が点灯します。

## 【操作方法 (TCP/IP 接続)】

ここで使用する当社機器は、「ET-R4」とします。

Win10 パソコンと「ET-R4」をルーターまたは HUB 経由で接続します。

「TeraTerm」を起動します。

「TCP/IP」を選択し、「Telnet」または「その他」を選択し、

ホスト 『192.168.11.10』

TCP ポート 『10001』

とします。

接続できなければ、

「Windows システムツール」→「コマンドプロンプト」を起動して、

『ping 192.168.11.10』 コマンドにて接続の確認をします。

「設定」→「端末」で、「ローカルエコー」にチェックを入れます。

※チェックを入れないとキーボードで打った文字は画面に表示されません。

『H 1』とキーボードを打ち、『Enter』キーを打ちます。

チャンネル 1 出力が ON (ショート) となり、1 の赤色 LED が点灯します。

※Enter キーを打つことで送信されます。

以上